

令和2年5月吉日

各 位

学校法人柴田学園
理事長 加藤 陽 治
東北女子大学
学長 大 島 義 晴
東北女子短期大学
学長 島 内 智 秋

令和3年4月 柴田学園はすべての設置校を共学化し
『柴田学園大学・柴田学園大学短期大学部』が誕生します

拝啓 新緑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当学園の教育研究活動に対し、深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、大正12年に学祖 柴田やす先生によって創立された当学園は、令和5年に創立100周年を控え、学園改革プランのひとつとして設置校すべてを共学化することになりました。これに伴い、大学および短期大学では、令和3年度より下記の通り大学名・学部名・学科名の変更を行います。

東北女子大学、東北女子短期大学は、これまで保育や家政系の学科を中心として、高い教養と正しい躰を身につけたスペシャリストを多数輩出してきました。かつては女性の学問といわれた家政学ですが、食と健康、病気予防、運動に関わる問題は、男女問わず、すべてのライフステージにおいて注目されているテーマです。また、男女が共に働く家庭が増え、子育て環境も変わりつつある中、保育に関しても男女がともに育てる時代になりました。昭和・平成・令和と時を重ね、人々の生活様式が大きく変わり、社会全体が性別を超え、ともに学ぶ必要性が高まっています。今後は時代の変化に合わせて対応していく力、自ら新たなものを創造する力が必要になってきます。

キーワードは「生活創生」。当学園は、次の時代を見据え新たな分野に挑戦し、地域の課題を解決し貢献できる人材づくりを目指しています。新型コロナウイルスの影響で、今、私たちは大きな局面を迎えています。学生の学びの機会を絶やすことなく、学園改革プラン遂行のために努力してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

令和3年4月（変更される名称）

【現行】

東北女子大学 ⇒
家政学部 ⇒
児童学科 ⇒
東北女子短期大学 ⇒

【変更後】

柴田学園大学
生活創生学部
こども発達学科
柴田学園大学短期大学部
※全学部・学科が共学になります

以上